

情報セキュリティ監査実施報告書

この情報セキュリティ監査実施報告書は令和 5 年度に実施した戸田市情報セキュリティ監査支援業務委託のうち情報セキュリティ外部監査（以下「外部監査」という。）、情報セキュリティ内部監査（以下「内部監査」という。）及び情報セキュリティ自己点検（以下「自己点検」という。）の実施結果を報告するものである。

それぞれの結果は下記のとおりである。

記

1 外部監査及び内部監査における判定基準

外部監査及び内部監査では、監査項目ごとに下表で示す判定基準を基に監査対象の対策状況を判定した。

「監査の判定基準」

評価	成熟度判定	分類基準
適合 「○」	レベル 4 (評価事項)	レベル 3 の状態が継続的に続けられており、さらに積極的な改善活動がなされている。
	レベル 3	情報セキュリティポリシー等の基準を満たしており、標準的で適切な状態である。
不適合 「×」	レベル 2	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、対策漏れがあり改善の余地がある。
	レベル 1	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、場当たり的で対策不足のため改善が必要である。
	レベル 0	情報セキュリティポリシー等の基準が、実施されていない。又は認識されていない。

2 外部監査

監査中期計画に基づき、次の 3 つの手法で外部監査を行った。

(1) サーバ機器等への技術的セキュリティ診断の結果

外部ネットワークに接続できないエリアで使用されているソフトウェアへのセキュリティ更新プログラムの未適用等が検出された。これに対し、各システムの所管課において改善方法が検討されていることを確認した。検出された課題については、可能な限り対応することが望まれるが、リスクが顕在化する条件に対して、対応することで生じる動作不具合及び改善にかかる費用等を総合的に検討して導き出された対策を実施することが望まれる。

(2) 市職員への標的型攻撃を想定したメール訓練の結果

業務内容を偽装するメールに訓練用ファイルを添付し送信した結果、訓練参加者の多くは添付ファイルを開封することなく訓練を終了する結果となり、概ね良好な結果であった。世の中を騒がしている攻撃事例から、今後も巧妙な偽装メールが用いられることが想定され、継続した注意喚起や訓練の実施が望まれる。

(3) 対策状況確認の結果

例年行ってきた情報の取扱いや情報システムの管理の適切性、及び番号法で求められる対策に加え、今年度は個人情報保護法の改正に伴う対策の強化について実施できているか否かの確認を行った。評価は成熟度モデルを採用し 3.00 を合格点とした。

その結果、確認した範囲の対策レベルの平均は、2.82 であり、昨年度よりも 0.02 低下した。昨年度と同じ監査項目では検出数が減少しているものの、新たに追加した項目に対応しきれていない検出が挙がったことで、昨年度より若干の低下につながったものである。いずれの検出も情報漏えい等の事故につながりやすい問題ではないが、インシデントが発生した際に説明責任を果たせなくなる懸念があった。検出した課題については、全て改善の計画がなされ、かつその多くは今年度中に改善、又は改善予定であることを確認できた。今年度の課題及び改善方法を庁内に水平展開することで事故の予防対策の強化につなげられることを推奨する。

3 内部監査

(1) 内部監査の概要

戸田市の内部監査は、平成 17 年度より概ね 3 年で全ての所属を一巡する計画が継続されている。令和 5 年度からは 7 巡目が開始され、今年度も外部監査の一部と同じ項目について確認を行った。内部監査員への教育では、昨年同様に内部監査員の理解度向上を目的として事前学習時間を設け、かつ判定の精度を向上させるための具体的な検出内容の事例紹介を行った。また、弊社は全ての内部監査に立会いサポートを行った。

(2) 内部監査の結果

確認した範囲の対策レベルの平均は 2.83 (前年度 2.98) と昨年度より低下した。監査結果を見ると昨年度より 2 倍以上の課題を検出し、対策レベルで 0.2 程度の差があった外部監査と同等の数値となった。一時的な可能性もあるが、評価事項も 2 倍近く増えていることから内部監査の質が外部監査に近づいてきた可能性があるものと考えられ、数値は低下したものの良い兆候であるとも考えら

れる。

また、上記を補足するように内部監査員から研修日と内部監査実施日の間が短く研修以外の勉強時間が取りづらい、今後は研修後の勉強時間を設けてほしいとの要望があったことから、職員のセキュリティ対策への理解度が向上していることが伺え、勉強をしたいという意欲につながり、その結果課題を多く検出できたものと考えられる。

4 自己点検

(1) 自己点検の概要

毎年、内部監査を補填する取り組みとして、市の全職員を対象に情報セキュリティ自己点検を実施し、集計した結果から情報セキュリティ対策の浸透状況を継続的に確認している。

(2) 自己点検の結果

市全体の遵守率は94.1%（昨年度：95.0%）となり、昨年度より0.9%低下した。多くの項目では向上しているが、昨年度から運用を開始した「戸田市外部サービス利用ルール」の認識について、今年度追加で確認した結果、80%に満たなかったため下げる要因となった。

今後も継続的に周知及び点検していくことで認識が定着していくものとする。

以上